

# 令和4年度 天理市自立支援協議会活動報告

## <連絡先>

天理市健康福祉部社会福祉課

〒632-8555

天理市川原城町 605 番地

TEL 0743-63-1001

FAX 0743-63-5378

HP <http://www.city.tenri.nara.jp/>

## 1. はじめに、天理市自立支援協議会とは・・・

「障害のある人が安心して生活できる地域をつくる」という目標を持つ人達が集って、どう支援していくのかを考える場です。参加者が常に目的意識を持ち実効性のあるものを目指して気持ちを一つにして取り組んでいます。

### 天理市自立支援協議会のしくみ

天理市自立支援協議会は、障害のある当事者とさまざまな部門で障害のある人を地域で支える実務関係者で構成され、情報共有や地域課題の解決に向けて話し合っています。

- ① 全体会・・・課題を提起し、解決に向けての方策を検討し、課題の振り分けと情報の共有を図る。
- ② 定例会・・・全体会の運営、困難事例・地域課題を課題ごとに内容を議論し、どの部会で解決するかなどを整理する。
- ③ 専門部会(必要に応じて随時開催)・・・課題解決に向けて具体的な施策を考える。
- ④ 事務局・・・天理市社会福祉課障害福祉係

## 2 令和4年度全体会及び定例会、専門部会の活動報告

### ◆ 令和4年度全体会 中止

課題を提起し、解決に向けての方策を検討し、課題の振り分けと情報の共有を図る。  
今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため開催を中止しました。

### ◆ 定例会

全体会の運営、相談支援の内容報告、困難事例・地域課題を課題ごとに内容を議論し、どの部会で解決するかなどを整理する。

4月25日(月)	7月25日(月)	10月24日(月)	1月23日(月)
----------	----------	-----------	----------

## ◆ 相談支援連絡会

6月28日 (木)	12月20日 (火)
--------------	---------------

## ◆ 専門部会

課題解決に向けて具体的な施策を考える。

## ◇ 精神障害者部会

6月6日(月)	8月8日(月)	10月3日(月)
12月5日(月)	2月6日(月)	

勉強会

5月9日(月)	9月5日(月)	11月7日(月)
---------	---------	----------

天理市自立支援協議会  
精神障害者部会の活動報告

こもれび 梅本

## 部会の活動

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、今年度も精神部会は Zoom を利用したオンライン開催とした。

部会では地域や支援機関の現状の共有や、困難事例の共有を行なった。また、昨年度に引き続き、2ヶ月に1回の頻度で、部会参加者を対象とした1時間程度の勉強会を行なった。今年度のテーマは昨年度から引き続き各機関の特徴・大切にしていることを発表し、それぞれの機関が持つ機能について理解を深める機会となった。今年度は地域包括支援センター、社会福祉協議会、生活訓練こもれび、就労支援事業所こもれび、が発表した。

部会には家族会、医療機関、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、社会福祉協議会、相談支援事業所、地域活動支援センター、福祉サービス事業所、社会福祉課、保健センターが参加している。天理市の福祉に関わる様々な機関が部会を通じてつながることができた。このつながりを生かし、天理の地域課題を解決していくため自立支援協議会でも何か行動を起こせないかと意見がでたため、来年度は天理市の地域課題を解決するため自立支援協議会として出来る取り組みについて検討する予定である。

◇ 就労支援部会

5月23日(月)

7月25日(月)

10月25日(火)

1月24日(火)

天理市自立支援協議会  
～就労支援部会報告～

なら東和障害者就業・生活支援センターたいよう  
村上 仁

～部会の動きについて～

○障害者雇用の現状について(情報提供)

- ・奈良県の障害者雇用状況について、民間企業における実雇用率 2.91%で 8 年連続過去最高更新、全国第 2 位
- ・障害者就職面接会開催  
(北和地域対象:10月18日)(中南和地域対象:11月2日)

○障害者の就労支援について(村上氏より情報提供)※資料を基に説明

- ・障害者雇用と福祉の連携促進について(別添参照)
- ・障害のある人のテレワーク導入マニュアル(別添参照)
- ・働き方図鑑(別添参照)
- ・就労選択支援(仮称)の創設(別添参照)
- ・令和 4 年度奈良県障害者実雇用率 2.91%で  
(全国では 2 位)
  - ・障害者雇用促進法の基本理念にかかる見直しについて  
雇用の質の向上について明記(障害者ビジネスにかかる実態が背景)
  - ・新たな就労アセスメント(就労選択支援)の創設
  - ・(仮称)奈良県障害のある人及びその家族等に生涯にわたりつなげる障害福祉の推進に関する条例の制定について

○奈良県立高等技術専門校 販売実務科 西川氏より学校説明(別添資料参照)

○新型コロナウイルス感染状況について

- ・職場訪問・職場実習の延期・中止の要請がある企業も出てきている。
- ・事業所内でスタッフ・利用者で陽性者がでてきている。事業所内では、原則マスクを着用しているので、濃厚接触者の定義には該当しない取り扱いとし、事業所を閉所せずに運営している。
- ・保健所にはつながりにくい為、各事業所において判断せざるを得ない。
- ・県の各種研修について、8月~9月分については、集合型からオンライン研修へ切り替えて実施される予定。
- ・ワクチン接種について、障害福祉事業所従事者については、18歳以上であれば接種できるようになったため、近日中に事業所に希望の照会を実施する予定。

○その他 情報交換

- ・障害者雇用の雇用状況についての説明
- ・制度に関する最新情報の共有
- ・各事業所での様子について

今年度は、対面での開催とした。今後も状況を見て、対面での開催と zoom によるオンラインとの併用で開催していく。

今年度は、コロナウイルス感染拡大により、zoom での開催とした。今後も状況を見て、対面での開催と zoom によるオンラインとの併用で開催していく。